



カンボジア王国
国民 - 宗教 - 国王

カンボジア 2009 年 全国事業所名簿整備調査 (Establishment Listing)

速報結果

カンボジア計画省統計局

技術・資金協力：日本国政府、国際協力機構（JICA）

プノンペン、カンボジア
2009年6月

目次

ページ

まえがき.....	iii
主要指標.....	v
第一章 カンボジア 2009 年全国事業所名簿整備調査の概要.....	1
第二章 速報結果の概要.....	3
統計表	
表 1 カンボジアの州別 事業所数、全国に占める割合及び順位 (2009 年、速報値)	6
表 2 カンボジアの州別 事業所密度及び順位 (2009 年、速報値)	7
表 3 - 1 カンボジアの州別 1000 人当たりの事業所数及び順位 (2009 年、速報値)	8
表 3 - 2 カンボジアの州別 1 事業所当たりの人口及び順位 (2009 年、速報値)	9
表 4 - 1 カンボジアの州別 1000 世帯当たりの事業所数及び順位 (2009 年、速報値)	10
表 4 - 2 カンボジアの州別 1 事業所当たりの世帯数及び順位 (2009 年、速報値)	11
図	
図 1 カンボジアの州別 全国に占める事業所数及び人口の割合 (2009 年、速報値)	12
図 2 カンボジアの州別 事業所密度 (2009 年、速報値)	13
図 3 - 1 カンボジアの州別 1000 人当たりの事業所数 (2009 年、速報値)	14
図 3 - 2 カンボジアの州別 1 事業所当たりの人口 (2009 年、速報値)	15

図 4 - 1	カンボジアの州別 1000 世帯当たりの事業所数 (2009 年、速報値)	16
---------	--	----

図 4 - 2	カンボジアの州別 1 事業所当たりの世帯数 (2009 年、速報値)	17
---------	---	----

地図

地図 1	カンボジアの州別 事業所数 (2009 年、速報値)	18
------	----------------------------------	----

地図 2	カンボジアの州別 事業所密度 (2009 年、速報値)	19
------	-----------------------------------	----

地図 3 - 1	カンボジアの州別 1000 人当たりの事業所数 (2009 年、速報値)	20
----------	---	----

地図 3 - 2	カンボジアの州別 1 事業所当たりの人口 (2009 年、速報値)	21
----------	--	----

地図 4 - 1	カンボジアの州別 1000 世帯当たりの事業所数 (2009 年、速報値)	22
----------	--	----

地図 4 - 2	カンボジアの州別 1 事業所当たりの世帯数 (2009 年、速報値)	23
----------	---	----

付録

付録 1	カンボジア 2009 年全国事業所名簿整備調査要計表 (村(Village)別)	24
------	---	----

付録 2	カンボジア 2009 年全国事業所名簿整備調査要計表 (コミューン(Commune)別)	25
------	---	----

付録 3	カンボジア 2009 年全国事業所名簿整備調査調査票.....	26
------	---------------------------------	----

まえがき

この報告書は、カンボジア 2009 年全国事業所名簿整備調査 (Establishment Listing) の速報結果を公表するものである。この統計調査は、2009 年 2 月 9 日を調査日として、2009 年 2 月 9 日から 2009 年 3 月 8 日までの間、カンボジア王国全土にわたって実施された。カンボジアにおいて、すべての事業所を対象とした統計調査が実施されたのは、今回が初めてである。

カンボジア統計法の下に、この統計調査によって、基本的な事業所統計が集計され、農業、林業及び漁業の個人事業所を除く全ての産業における包括的な事業所名簿が作成されることになっている。事業所名簿は、カンボジアの経済活動に関する統計や情報を提供するものであり、各省庁、地方行政政府、NGO、民間セクター、研究者、開発パートナー等、様々な利用者の役に立つであろう。換言すれば、この統計調査を通じて、事業所や従業員の状況を調査することにより、カンボジアの社会経済開発の状況が明確に分かるということである。また、この調査の結果から、2011 年経済センサスに向けての準備作業として最も重要な調査区一覧表 (Census Frame) が作成される。さらに、事業所や企業を対象としたサンプル調査の標本基礎 (Sampling Frame) が作成される。

2009 年全国事業所名簿整備調査の速報結果の公表は、2009 年 12 月に予定されている。詳細な統計表一式は、カンボジア全国及び州別結果のほか、郡 (District) やコミューン (Commune) などの小地域レベルまで公表される予定である。これらの詳細な小地域結果は、カンボジア政府が推進中である地方分権・地方分散政策の促進に大いに貢献するであろう。現在、この統計調査の結果を様々な媒体で提供するための努力がなされており、社会経済開発のための効果的かつ効率的な利用を目指して、統計表のほか、解説文、グラフ、地図等により利用者に提供される予定である。この統計調査の結果から、国民が十分に恩恵を得ることを、私は確信している。

この速報結果を公表するに当たり、我々は、カンボジア王国のフンセン首相閣下に、統計の活動への絶え間のない支援、特に計画省と統計局に対する支援に深い感謝の意を表す。加えて、我々の活動を支援し、この統計調査を成功に導いてくれた鉱工業・エネルギー省や商業省を始めとする各省庁に、お礼を申し上げる。

技術及び資金援助を賜った日本国政府と国際協力機構 (JICA) に感謝する。2009 年全国事業所名簿整備調査の成功のために最大限の努力をしてくれた JICA プロジェクトのチーフ・アドバイザー及び JICA 専門家各位に感謝の意を表す。

プノンペン市、州、郡、コミューン及び村の各長が、この統計調査の実施のために便宜を図ってくれたことに対して、お礼を申し上げる。さらに、広報のために重要な役割を担った新聞社、ラジオ局及びテレビ局に感謝する。

2009年全国事業所名簿整備調査は、非常に規模の大きな統計調査であった。この遂行は、大勢の人々の支援と協力があつて可能であつた。この統計調査を成功に導いた功労者は、忙しい中、調査票に記載されている情報を提供するために貴重な時間を費やした小規模、中規模及び大規模の事業主であつた。献身的に勤勉にそして忠実に仕事を遂行した調査員、指導員、統計局の職員及び計画省の職員に感謝の意を表す。統計局のサン・シー・タン局長は、ホー・ダリス局次長とミック・カントール経済統計部長に助けられ、この統計調査の運営を巧みに指揮してくれた。

最後に、2009年全国事業所リスティングの成功に貢献したすべての人々に、感謝する。

計画省

プノンペン

2009年6月

チェイ・タン
計画省上級大臣

カンボジア 2009 年全国事業所名簿整備調査速報結果

主要指標

州(Province)の数	24
郡 (District)の数	185
コミューン(Commune)の数	1,621
村 (Village)の数	14,066
事業所数	375,095
事業所密度 (事業所/km ²)	2.1
1000 人当たりの事業所数	28.0
1 事業所当たりの人口	35.7
1000 世帯当たりの事業所数	132.4
1 事業所当たりの世帯数	7.6

カンボジア 2009 年全国事業所名簿整備調査の概要

1. 調査の目的

- (1) 事業所及び従業者に関する産業別及び地域別分布統計を作成すること。
- (2) 事業所を調査対象とするサンプル統計調査のために、全国の事業所を収録した標本基礎 (Sampling Frame) を構築すること。
- (3) 2011 年経済センサスのための調査区一覧表 (Census Frame) を構築すること。

2. 調査期日

2009 年 2 月 9 日現在で、全国一斉に実施する。

3. 調査期間

2009 年 2 月 9 日～3 月 8 日

4. 調査の根拠法令

カンボジア統計法 第 8 条又は第 9 条

5. 調査の地域

カンボジア国内全域を調査の地域とする。

6. 調査の対象

カンボジア国内に所在するすべての事業所を調査の対象とする。ただし、農林漁業に属する個人事業所や移動事業所を除く。

ここでいう事業所とは、固定の場所で経済活動を営み、固定的な設備があること。
(国連統計部の Establishment の定義に準じる。)

7. 調査の系統

N I S 担当職員 => Provincial Coordinator (州計画局長等 24 人) =>
指導員 (N I S 職員等 40 人) => 調査員 (州計画局又は郡計画事務所職員等 358 人)

8. 調査の方法

調査員が各事業所を訪問し、オーナー又は代表的な従業者にインタビューする方法により行う。

9. 推計調査対象数

約 38 万事業所

10. 調査事項

- (1) 事業所の名称
- (2) 事業所の代表者の男女の別
- (3) 事業所の所在地
- (4) 商業省へ登記済みか否か
- (5) 経営組織
- (6) 本所・支所の別
- (7) 従業者数（総数、男、女）
- (8) 産業分類（細分類）
- (9) 事業所の電話番号

11. 結果の公表予定

- (1) 速報公表 2009年6月9日
- (2) 確報公表 2009年12月頃

12. 技術協力

国際協力機構（JICA）によるカンボジア政府統計能力向上計画を通じて、2005年8月から2010年9月までの予定で、2009年全国事業所名簿整備調査等に技術協力を実施。

13. 資金負担

- (1) カンボジア計画省
- (2) ノンプロジェクト無償資金協力見返り資金
- (3) カンボジア政府統計能力向上計画フェーズ2（JICA技術協力）
- (4) カンボジア女性省（JICA技術協力）

14. 準備作業

- (1) 2006年プノンペン事業所名簿整備調査（5産業限定）
- (2) 2007年プノンペン事業所統計調査（サンプル調査）

カンボジア 2009 年事業所名簿整備調査 速報結果の概要

1. カンボジアの総事業所数は 375,095 事業所（表 1、図 1 及び地図 1 を参照）

カンボジア 2009 年全国事業所名簿整備調査の速報値は、2008 年 9 月に起こった世界経済危機直後のカンボジアにおける事業所の状況を表している。この速報値は、要計表（調査員が記入し指導員が検査した数値）から集計したものであるため、2009 年 12 月に公表予定の確報値（調査票を集計した数値）とは若干異なる可能性がある。

この速報値によると、2009 年 2 月 9 日時点で、カンボジアには 375,095 事業所が存在していた。この統計調査は、カンボジア計画省統計局が実施したものであり、カンボジア全土を漏れなく調査地域とし、また、国際標準産業分類（第 4 版）による農業、林業及び漁業に属する個人事業所並びに移動事業所を除く、すべての事業所を調査対象とした。

カンボジアの総事業所数は 375,095 事業所で、1,000 人当たりの事業所数は 28.0 事業所となっている。これを他国と比較すると、日本が 590 万事業所（同 46.3 事業所）、インドネシアが 2270 万事業所（同 102.3 事業所）、ラオスが 20 万 9 千事業所（同 37.4 事業所）となっている。したがって、これら 4 つの国の中では、カンボジアは、その人口規模に対して事業所数が比較的少ないといえる。

カンボジアの事業所数を州（又は特別市）別にみると、事業所数が最も多い州は、プノンペン特別市で 55,802 事業所と、カンボジア全国の 14.9%を占めている。以下順に、コンポンチャム州が 43,787 事業所（同 11.7%）、カンダール州が 38,791 事業所（同 10.3%）、タケオ州が 27,431 事業所（同 7.3%）、プレイヴェン州が 26,563 事業所（同 7.1%）となっている。これらの 5 州は、いずれもカンボジア南部の平原地域に位置しており、また、事業所数の合計は、全国の 50%以上を占めている。各州からの報告によると、プノンペン特別市は、カンボジアの首都として発展を続けており、特に、第三次産業の成長が目覚ましい。また最近では、高層ビルの建設が進行中であり、経済特区も一部完成している。コンポンチャム州の主要な産業は、ゴム、でんぷん質食物、飼料、履物、材木及び衣服製造業の 6 つである。タケオ州の主要な産業は、飲料水、衣服及びレンガ製造業、精米業並びに水供給業の 5 つである。さらに、建設資材センターが目立っている。プレイヴェン州では、衣服製造業が主要な産業となっている。

一方、事業所数の最も少ない州は、ケップ特別市で 789 事業所と、全国の僅か 0.2%を占めるに過ぎない。これは、ケップ特別市が、カンボジアでは最も面積が小さい州であることが大きな要因である。以下順に、モンドルキリ州が 1,637 事業所（同 0.4%）、パイリン特別市が 1,904 事業所（同 0.5%）、ストゥントゥレン州が 2,656 事業所（同 0.7%）、オッドミンチェイ州が 3,683 事業所（同 1.0%）となっている。これらの 5 州は、ケップ特別市を除いて北部又は東部に位置している。ケップ特別市は、事業所数が最も少ない州であるが、塩及び魚ソース製造業並びにホテル業の 3 つの主要な産業がある。パイリン特別市の主要な産業は、カジノ、旅館及びレストラン業、採石業並びに建設資材販売業の 5 つである。さらに、電気供給業の成長が著しい。一方、カジノ、旅館及びレストラン業は衰退している。

1) これら 4 か国の事業所の定義は若干異なっている。それぞれの資料出所は、日本が 2005 年国勢調査及び 2006 年事業所・企業統計調査、インドネシアが 2006 年人口推計及び 2006 年経

済センサス、ラオスが 2005 年人口センサス及び 2006 年経済センサスである。

2. カンボジアの事業所密度は 2.1 事業所/km² (表 2、図 2 及び地図 2 を参照)

事業所密度の最も高い州は、プノンペン特別市で 192.4 事業所/km² と飛び抜けて高くなっている。以下順に、カンダール州が 10.9 事業所/km²、プレアシアヌーク特別市が 8.8 事業所/km²、タケオ州が 7.7 事業所/km²、プレイヴェン州が 5.4 事業所/km² となっている。これらの 5 州は、いずれも南部の平原地域に位置している。プレアシアヌーク特別市には、独立行政法人 (Autonomous) による港湾業及び水・電気供給業の 2 つの大規模な産業があり、また、衣料、履物及びビール製造業並びに石油関連産業の 4 つの大規模な民間産業もある。さらに、将来有望な国際空港、新港、ビジネスセンター及び経済特区の開発が進行中である。

一方、事業所密度の最も低い州は、モンドルキリ州で僅か 0.1 事業所/km² となっており、人口密度と同様に 24 州で最も低くなっている。以下順に、ストウントゥレン州が 0.2 事業所/km²、ラタナキリ州が 0.4 事業所/km²、プレアビヒア州及びコッコン州が 0.4 事業所/km² となっている。これらの 5 州は、コッコン州を除いて北部又は東部に位置している。モンドルキリ州は、事業所密度が最も低いが、金鉱業及び木製家具製造業の 2 つの主要な産業があり、また、将来有望な水力発電やリゾートの開発も進行中である。

3-1. カンボジアの 1,000 人当たりの事業所数は 28.0 事業所 (表 3-1、図 3-1 及び地図 3-1 参照)

1,000 人当たりの事業所数が最も多い州は、プノンペン特別市で 42.1 事業所となっている。以下順に、プレアシアヌーク特別市が 38.1 事業所、コッコン州が 33.9 事業所、タケオ州が 32.5 事業所、カンダール州が 30.7 事業所となっている。これらの 5 州は、南部又は西部の平原又は海岸沿い地域に位置しており、また、ビジネス面では比較的競争の激しい地域であるといえる。コッコン州は、事業所密度がカンボジア 24 州のうち 20 番目であるが、1,000 人当たりの事業所数は 3 番目となっている。これは、事業所数は必ずしも多くないものの、その人口規模に対しては比較的多くの事業所数があるということを意味している。

一方、1,000 人当たりの事業所数が最も少ない州は、バタンボン州で 18.9 事業所となっている。以下順に、オッドミンチェイ州が 19.9 事業所、ケップ特別市が 22.1 事業所、カンポット州が 22.8 事業所、バンティエミンチェイ州が 23.0 事業所となっている。これらの 5 州は、北部又は西部に位置しており、また、事業所密度の順位と比較すると、かなり低い順位となっている。このことは、これらの 5 州では、それらの人口規模を勘案すると、より多くの事業所を開設できる余地が残されていることを意味している。バタンボン州は、1,000 人当たりの事業所数が最も少ないが、精米業、長距離バス運送業、ホテル業及び病院の 4 つの主要な産業がある。一方、レンガ・タイル製造業は衰退しつつある。

3-2. カンボジアの 1 事業所当たりの人口は 35.7 人 (表 3-2、図 3-2 及び地図 3-2 を参照)

1 事業所当たりの人口が最も多い州は、バタンボン州で 52.9 人となっている。以下順に、オッドミンチェイ州が 50.4 人、ケップ特別市が 45.3 人、カンポット州が 43.8 人、バンティエミンチェイ州が 43.5 人となっている。これらの 5 州は、北部又は西部に位置しており、

また、それらの人口規模を勘案すると、より多くの事業所を開設できる余地が残されていることを意味している。

一方、1事業所当たり人口が最も少ない州は、プノンペン特別市で23.8人となっている。以下順に、プレアシアヌーク特別市が26.3人、コッコン州が29.5人、タケオ州が30.8人、カンダール州が32.6人となっている。これらの5州は、南部又は西部に位置しており、平原又は海岸沿いの地域である。

4-1. カンボジアの1,000世帯当たりの事業所数は132.4事業所（表4-1、図4-1及び地図4-1を参照）

1,000世帯当たりの事業所数が最も多い州は、プノンペン特別市で216.4事業所となっている。以下順に、プレアシアヌーク特別市が188.0事業所、コッコン州が164.0事業所、プレアビヒア州が154.2事業所、カンダール州が150.4事業所となっている。これらの5州は、南部又は西部に位置しており、プレアビヒア州を除いて平原又は海岸沿いの地域である。また、ビジネス面では比較的競争の激しい地域であるといえる。プレアビヒア州は、4番目であるが、事業所密度が21番目であることを考慮すれば、高い順位であると言える。これは、その世帯数の規模に対して事業所数が比較的多いということの意味している。

一方、1,000世帯当たりの事業所数が最も少ない州は、バタンボン州で92.2事業所となっている。以下順に、オッドミンチェイ州が95.3事業所、カンポット州が102.9事業所、スヴァイリエン州が105.7事業所、バンティエミンチェイ州が107.9事業所となっている。これらの5州は、スヴァイリエン州を除いて北部又は西部に位置しており、また、事業所密度の順位に比べると、比較的低い順位となっている。これは、これらの5州では、それらの世帯数の規模を勘案すると、より多くの事業所を開設できる余地が残されていることを意味している。スヴァイリエン州には、カジノ及びホテル業の2つの主要な産業がある。さらに、履物、自転車及び衣服製造業並びに塗装業の成長が目覚しい。

4-2. カンボジアの1事業所当たりの世帯数は7.6世帯（表4-2、図4-2及び地図4-2を参照）

1事業所当たりの世帯数が最も多い州は、バタンボン州で10.9世帯となっている。以下順に、オッドミンチェイ州が10.5世帯、カンポット州が9.7世帯、スヴァイリエン州が9.5世帯、バンティエミンチェイ州が9.3世帯となっている。これらの5州は、スヴァイリエン州を除いて、北部又は西部に位置しており、また、1事業所当たり世帯数が比較的多いということは、より多くの事業所を開設する余地が残されていることを意味している。

一方、1事業所当たりの世帯数が最も少ない州は、プノンペン特別市で4.6世帯となっている。以下順に、プレアシアヌーク特別市が5.3世帯、コッコン州が6.1世帯、プレアビヒア州が6.5世帯、カンダール州が6.6世帯となっている。これらの5州は、南部又は西部に位置しており、プレアビヒア州を除いて平原又は海岸沿いの地域であり、また、ビジネス面では比較的競争の激しい地域であるといえる。

表1 カンボジアの州別 事業所数、全国に占める割合及び順位
(2009年, 速報値)

州番号	州	事業所数 (2009年, 速報値) (事業所)	全国に占め る事業所数 の割合 (%)	州別 順位	人口 (2008年, 速報値) 1) (人)	全国に占め る人口 の割合 (%)	州別 順位
カンボジア(全国)		375,095	100.0		13,388,910	100.0	
01	バンテイエミンチェイ州	15,586	4.2	10	678,033	5.1	9
02	バットンボン州	19,384	5.2	7	1,024,663	7.7	4
03	コンボンチャム州	43,787	11.7	2	1,680,694	12.6	1
04	コンボンチュナム州	13,889	3.7	11	471,616	3.5	13
05	コンボンスプー州	18,259	4.9	9	716,517	5.4	8
06	コンボントム州	19,278	5.1	8	630,803	4.7	10
07	カンポット州	13,345	3.6	12	585,110	4.4	11
08	カンダール州	38,791	10.3	3	1,265,085	9.4	3
09	ココン州	4,733	1.3	18	139,722	1.0	20
10	クロチェ州	7,795	2.1	15	318,523	2.4	15
11	モンドルキリ州	1,637	0.4	23	60,811	0.5	23
12	プノンペン特別市	55,802	14.9	1	1,325,681	9.9	2
13	プレアビヒア州	5,130	1.4	17	170,852	1.3	18
14	プレイヴエン州	26,563	7.1	5	947,357	7.1	5
15	ポーサット州	9,999	2.7	14	397,107	3.0	14
16	ラタナキリ州	3,857	1.0	19	149,997	1.1	19
17	シエムリアップ州	20,998	5.6	6	896,309	6.7	6
18	プレアシアヌーク特別市	7,609	2.0	16	199,902	1.5	16
19	スタウントゥレン州	2,656	0.7	21	111,734	0.8	21
20	スヴァイリエン州	12,190	3.2	13	482,785	3.6	12
21	タケオ州	27,431	7.3	4	843,931	6.3	7
22	オットミンチェイ州	3,683	1.0	20	185,443	1.4	17
23	ケップ特別市	789	0.2	24	35,753	0.3	24
24	ハイリン特別市	1,904	0.5	22	70,482	0.5	22

1) 2008年カンボジア人口センサス(速報値)

表2 カンボジアの州別 事業所密度及び順位 (2009年, 速報値)

州 番号	州	事業所数 (2009年, 速報値) (事業所)	面積 (2008年) 1) (Km ²)	事業所密度 (2009年, 速報値) (事業所/Km ²)	州別 順位	人口密度 (2008年, 速報値) 2) (人/Km ²)	州別 順位
	カンボジア(全国)	375,095	181,035 3)	2.1		75	
01	バンテイエ ミンチェイ州	15,586	6,679	2.3	13	102	10
02	ハッタホン州	19,384	11,702	1.7	15	88	12
03	コンボン チャム州	43,787	9,799	4.5	6	172	6
04	コンボン チュナム州	13,889	5,521	2.5	10	85	15
05	コンボン スパー州	18,259	7,017	2.6	9	102	10
06	コンボン トム州	19,278	13,814	1.4	16	46	16
07	カンポット州	13,345	4,873	2.7	8	120	8
08	カンダール州	38,791	3,568	10.9	2	355	2
09	ココン州	4,733	11,160	0.4	20	13	21
10	クロチェ州	7,795	11,094	0.7	18	29	19
11	モンドル キリ州	1,637	14,288	0.1	24	4	24
12	プノンペン特別市	55,802	290	192.4	1	4,571	1
13	プレア ビビア州	5,130	13,788	0.4	21	12	22
14	プレイ ヴェン州	26,563	4,883	5.4	5	194	5
15	ポーサット州	9,999	12,692	0.8	17	31	17
16	ラタナ キリ州	3,857	10,782	0.4	22	14	20
17	シエムリアップ州	20,998	10,299	2.0	14	87	14
18	プレア シアヌーク特別市	7,609	868	8.8	3	230	4
19	スタウン トゥレン州	2,656	11,092	0.2	23	10	23
20	スヴァイリエン州	12,190	2,966	4.1	7	163	7
21	タケオ州	27,431	3,563	7.7	4	237	3
22	オット ミンチェイ州	3,683	6,158	0.6	19	30	18
23	ケップ特別市	789	336	2.3	12	106	9
24	パイルン特別市	1,904	803	2.4	11	88	12

1) カンボジア内務省

2) カンボジア2008年人口センサス(速報値)

3) トンレサップ湖の面積(3,000km²)を含む

表3-1 カンボジアの州別 1000人当たりの事業所数及び順位 (2009年, 速報値)

州 番号	州	事業所数 (2009年, 速報値) (事業所)	人口 (2008年, 速報値) 1) (人)	1000人当たりの 事業所数 (事業所)	州別 順位	事業所密度 (2009年, 速報値) (事業所/Km ²)	州別 順位
	カンボジア(全国)	375,095	13,388,910	28.0		2.1	
01	バンテイエミンチェイ州	15,586	678,033	23.0	20	2.3	13
02	バットンボン州	19,384	1,024,663	18.9	24	1.7	15
03	コンポンチャム州	43,787	1,680,694	26.1	12	4.5	6
04	コンポンチュナム州	13,889	471,616	29.4	8	2.5	10
05	コンポンスプー州	18,259	716,517	25.5	14	2.6	9
06	コンポントム州	19,278	630,803	30.6	6	1.4	16
07	カンポット州	13,345	585,110	22.8	21	2.7	8
08	カンダール州	38,791	1,265,085	30.7	5	10.9	2
09	ココン州	4,733	139,722	33.9	3	0.4	20
10	クロチェ州	7,795	318,523	24.5	17	0.7	18
11	モンドルキリ州	1,637	60,811	26.9	11	0.1	24
12	プノンペン特別市	55,802	1,325,681	42.1	1	192.4	1
13	プレアビヒア州	5,130	170,852	30.0	7	0.4	21
14	プレイウエン州	26,563	947,357	28.0	9	5.4	5
15	ポーサット州	9,999	397,107	25.2	16	0.8	17
16	ラタナキリ州	3,857	149,997	25.7	13	0.4	22
17	シエムリアップ州	20,998	896,309	23.4	19	2.0	14
18	プレアシアヌーク特別市	7,609	199,902	38.1	2	8.8	3
19	スタントウレン州	2,656	111,734	23.8	18	0.2	23
20	スヴァイリエン州	12,190	482,785	25.2	15	4.1	7
21	タケオ州	27,431	843,931	32.5	4	7.7	4
22	オッドミンチェイ州	3,683	185,443	19.9	23	0.6	19
23	ケップ特別市	789	35,753	22.1	22	2.3	12
24	パイン特別市	1,904	70,482	27.0	10	2.4	11

1) 2008年カンボジア人口センサス(速報値)

表3-2 カンボジアの州別 1事業所当たりの人口及び順位 (2009年, 速報値)

州 番号	州	事業所数 (2009年, 速報値) (事業所)	人口 (2008年, 速報値) 1) (人)	1事業所 当たりの人口 (人)	州別 順位	事業所密度 (2009年, 速報値) (事業所/Km ²)	州別 順位
	カンボジア(全国)	375,095	13,388,910	35.7		2.1	
01	バンテイエミンチェイ州	15,586	678,033	43.5	5	2.3	13
02	バットンボン州	19,384	1,024,663	52.9	1	1.7	15
03	コンポンチャム州	43,787	1,680,694	38.4	13	4.5	6
04	コンポンチュナム州	13,889	471,616	34.0	17	2.5	10
05	コンポンスプー州	18,259	716,517	39.2	11	2.6	9
06	コンポントム州	19,278	630,803	32.7	19	1.4	16
07	カンポット州	13,345	585,110	43.8	4	2.7	8
08	カンダール州	38,791	1,265,085	32.6	20	10.9	2
09	コッコン州	4,733	139,722	29.5	22	0.4	20
10	クロチェ州	7,795	318,523	40.9	8	0.7	18
11	モンドルキリ州	1,637	60,811	37.1	14	0.1	24
12	プノンペン特別市	55,802	1,325,681	23.8	24	192.4	1
13	プレアビヒア州	5,130	170,852	33.3	18	0.4	21
14	プレイウエン州	26,563	947,357	35.7	16	5.4	5
15	ポーサット州	9,999	397,107	39.7	9	0.8	17
16	ラタナキリ州	3,857	149,997	38.9	12	0.4	22
17	シエムリアップ州	20,998	896,309	42.7	6	2.0	14
18	プレアシアヌーク特別市	7,609	199,902	26.3	23	8.8	3
19	スタントウレン州	2,656	111,734	42.1	7	0.2	23
20	スヴァイリエン州	12,190	482,785	39.6	10	4.1	7
21	タケオ州	27,431	843,931	30.8	21	7.7	4
22	オッドミンチェイ州	3,683	185,443	50.4	2	0.6	19
23	ケップ特別市	789	35,753	45.3	3	2.3	12
24	パイン特別市	1,904	70,482	37.0	15	2.4	11

1) 2008年カンボジア人口センサス(速報値)

表4-1 カンボジアの州別 1000世帯当たりの事業所数及び順位 (2009年, 速報値)

州 番号	州	事業所数 (2009年, 速報値) (事業所)	世帯数 (2008年, 速報値) 1) (世帯)	1000世帯 当たりの 事業所数 (事業所)	州別 順位	1000人当たりの 事業所数 (事業所)	州別 順位
	カンボジア(全国)	375,095	2,832,691	132.4		28.0	
01	バンテイエミンチェイ州	15,586	144,400	107.9	20	23.0	20
02	バットンボン州	19,384	210,327	92.2	24	18.9	24
03	コンポンチャム州	43,787	368,871	118.7	16	26.1	12
04	コンポンチュナム州	13,889	101,122	137.3	9	29.4	8
05	コンポンスプー州	18,259	149,132	122.4	13	25.5	14
06	コンポントム州	19,278	134,123	143.7	7	30.6	6
07	カンポット州	13,345	129,745	102.9	22	22.8	21
08	カンダール州	38,791	257,857	150.4	5	30.7	5
09	ココン州	4,733	28,853	164.0	3	33.9	3
10	クロチェ州	7,795	65,632	118.8	15	24.5	17
11	モンドルキリ州	1,637	12,296	133.1	10	26.9	11
12	プノンペン特別市	55,802	257,828	216.4	1	42.1	1
13	プレアビヒア州	5,130	33,260	154.2	4	30.0	7
14	プレイウエン州	26,563	226,764	117.1	17	28.0	9
15	ポーサット州	9,999	83,515	119.7	14	25.2	16
16	ラタナキリ州	3,857	27,396	140.8	8	25.7	13
17	シエムリアップ州	20,998	180,097	116.6	18	23.4	19
18	プレアシアヌーク特別市	7,609	40,478	188.0	2	38.1	2
19	スタントウレン州	2,656	21,179	125.4	12	23.8	18
20	スヴァイリエン州	12,190	115,282	105.7	21	25.2	15
21	タケオ州	27,431	183,905	149.2	6	32.5	4
22	オッドミンチェイ州	3,683	38,642	95.3	23	19.9	23
23	ケップ特別市	789	7,234	109.1	19	22.1	22
24	パイン特別市	1,904	14,753	129.1	11	27.0	10

1) 2008年カンボジア人口センサス(速報値)

表4-2 カンボジアの州別 1事業所当たりの世帯数及び順位 (2009年, 速報値)

州 番号	州	事業所数 (2009年, 速報値)	世帯数 (2008年, 速報値) 1)	1事業所当たり の世帯数	州別 順位	1事業所当たり の人口	州別 順位
		(事業所)	(世帯)	(世帯)		(人)	
	カンボジア(全国)	375,095	2,832,691	7.6		35.7	
01	バンテイエミンチェイ州	15,586	144,400	9.3	5	43.5	5
02	バットンボン州	19,384	210,327	10.9	1	52.9	1
03	コンポンチャム州	43,787	368,871	8.4	9	38.4	13
04	コンポンチュナム州	13,889	101,122	7.3	16	34.0	17
05	コンポンスプー州	18,259	149,132	8.2	12	39.2	11
06	コンポントム州	19,278	134,123	7.0	18	32.7	19
07	カンポット州	13,345	129,745	9.7	3	43.8	4
08	カンダール州	38,791	257,857	6.6	20	32.6	20
09	ココン州	4,733	28,853	6.1	22	29.5	22
10	クロチェ州	7,795	65,632	8.4	10	40.9	8
11	モンドルキリ州	1,637	12,296	7.5	15	37.1	14
12	プノンペン特別市	55,802	257,828	4.6	24	23.8	24
13	プレアビヒア州	5,130	33,260	6.5	21	33.3	18
14	プレイウエン州	26,563	226,764	8.5	8	35.7	16
15	ポーサット州	9,999	83,515	8.4	11	39.7	9
16	ラタナキリ州	3,857	27,396	7.1	17	38.9	12
17	シエムリアップ州	20,998	180,097	8.6	7	42.7	6
18	プレアシアヌーク特別市	7,609	40,478	5.3	23	26.3	23
19	スタントウレン州	2,656	21,179	8.0	13	42.1	7
20	スヴァイリエン州	12,190	115,282	9.5	4	39.6	10
21	タケオ州	27,431	183,905	6.7	19	30.8	21
22	オッドミンチェイ州	3,683	38,642	10.5	2	50.4	2
23	ケップ特別市	789	7,234	9.2	6	45.3	3
24	パイン特別市	1,904	14,753	7.7	14	37.0	15

1) 2008年カンボジア人口センサス(速報値)

図1 カンボジアの州別 全国に占める事業所数の割合（2009年，速報値）
及び人口の割合（2008年，速報値）

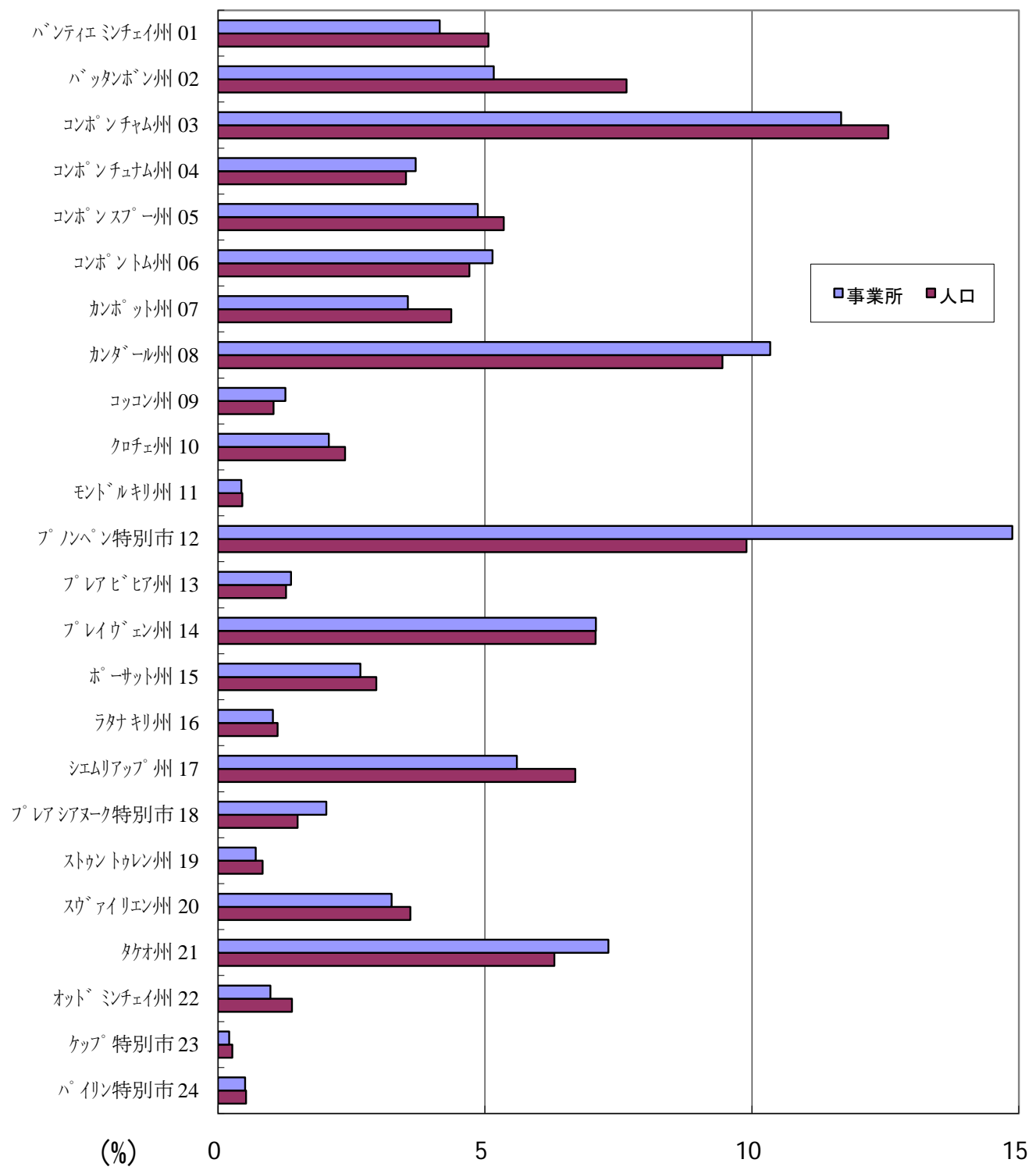


図2 カンボジアの州別 事業所密度(2009年, 速報値)

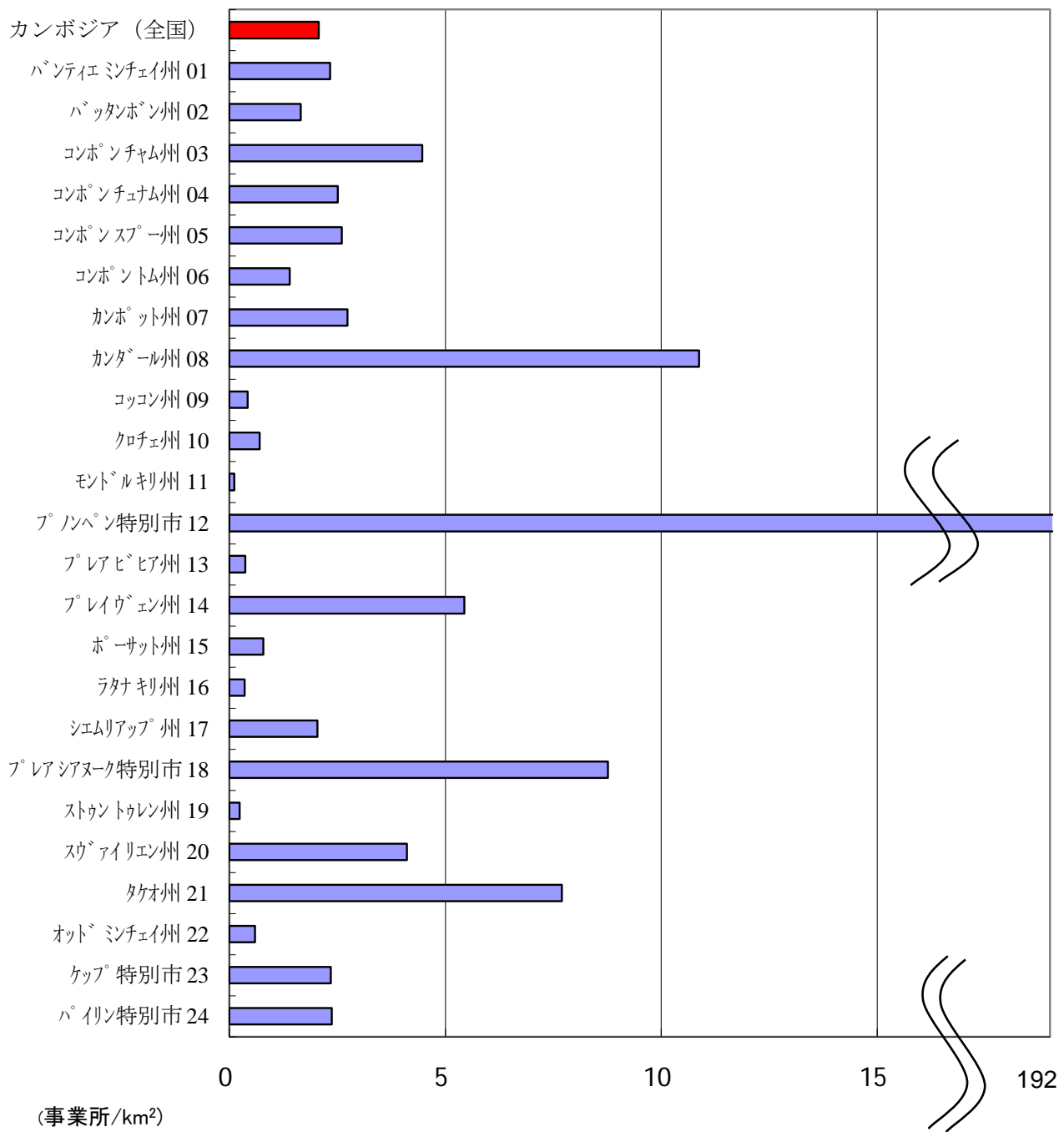


図3-1 カンボジアの州別 1000人当たりの事業所数 (2009年, 速報値)

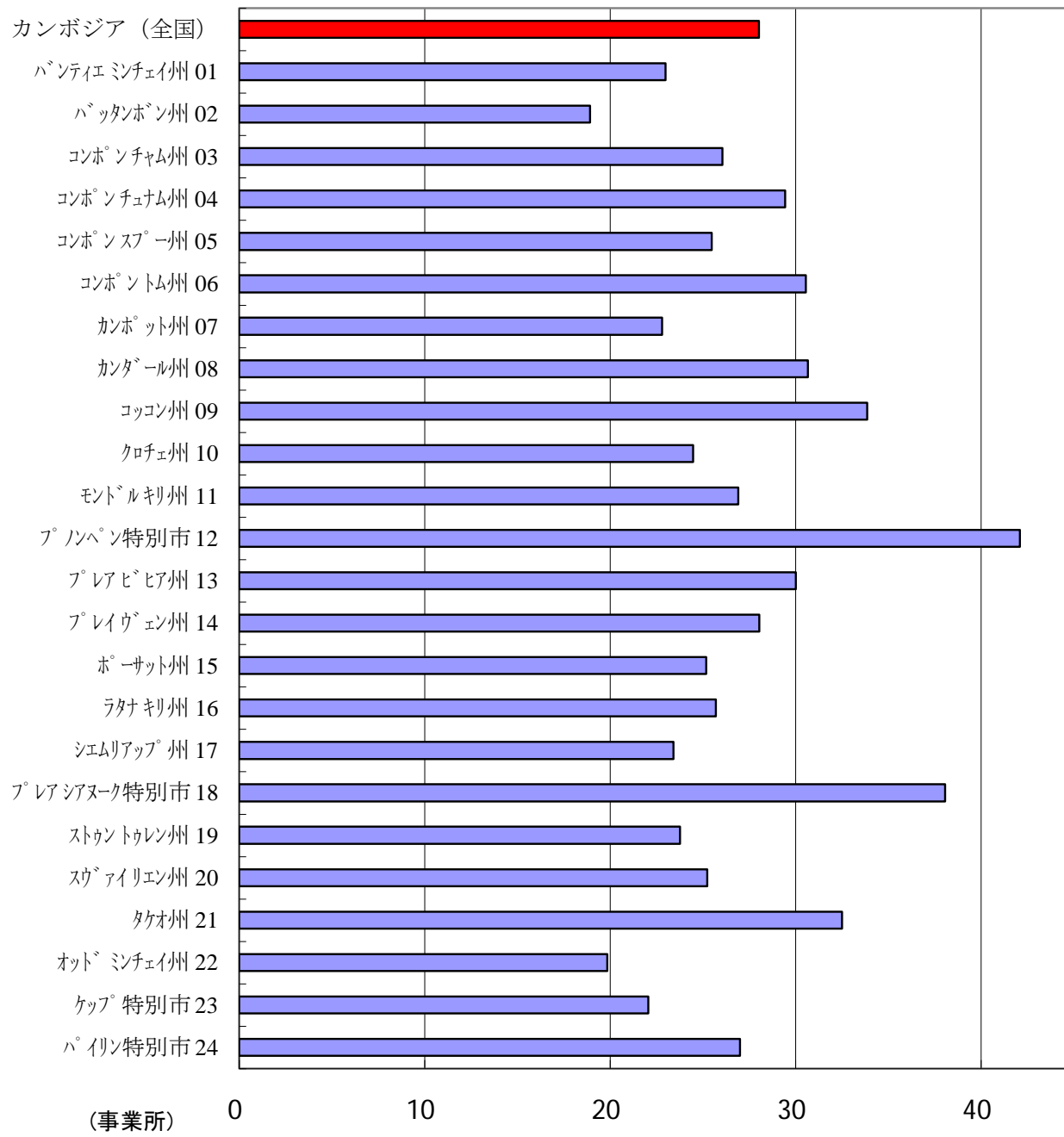


図3-2 カンボジアの州別 1事業所当たりの人口（2009年，速報値）

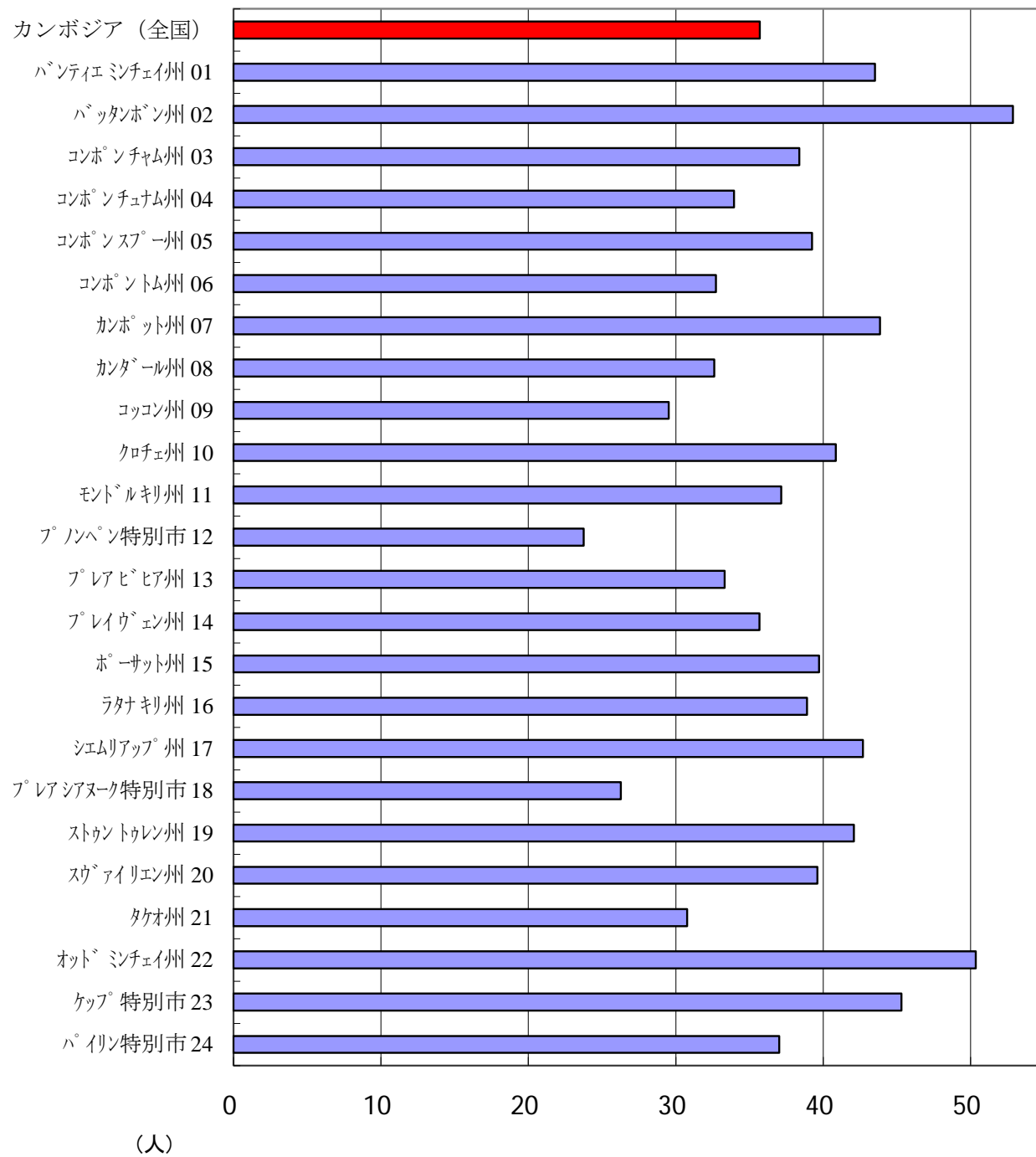


図4-1 カンボジアの州別 1000世帯当たりの事業所数（2009年，速報値）

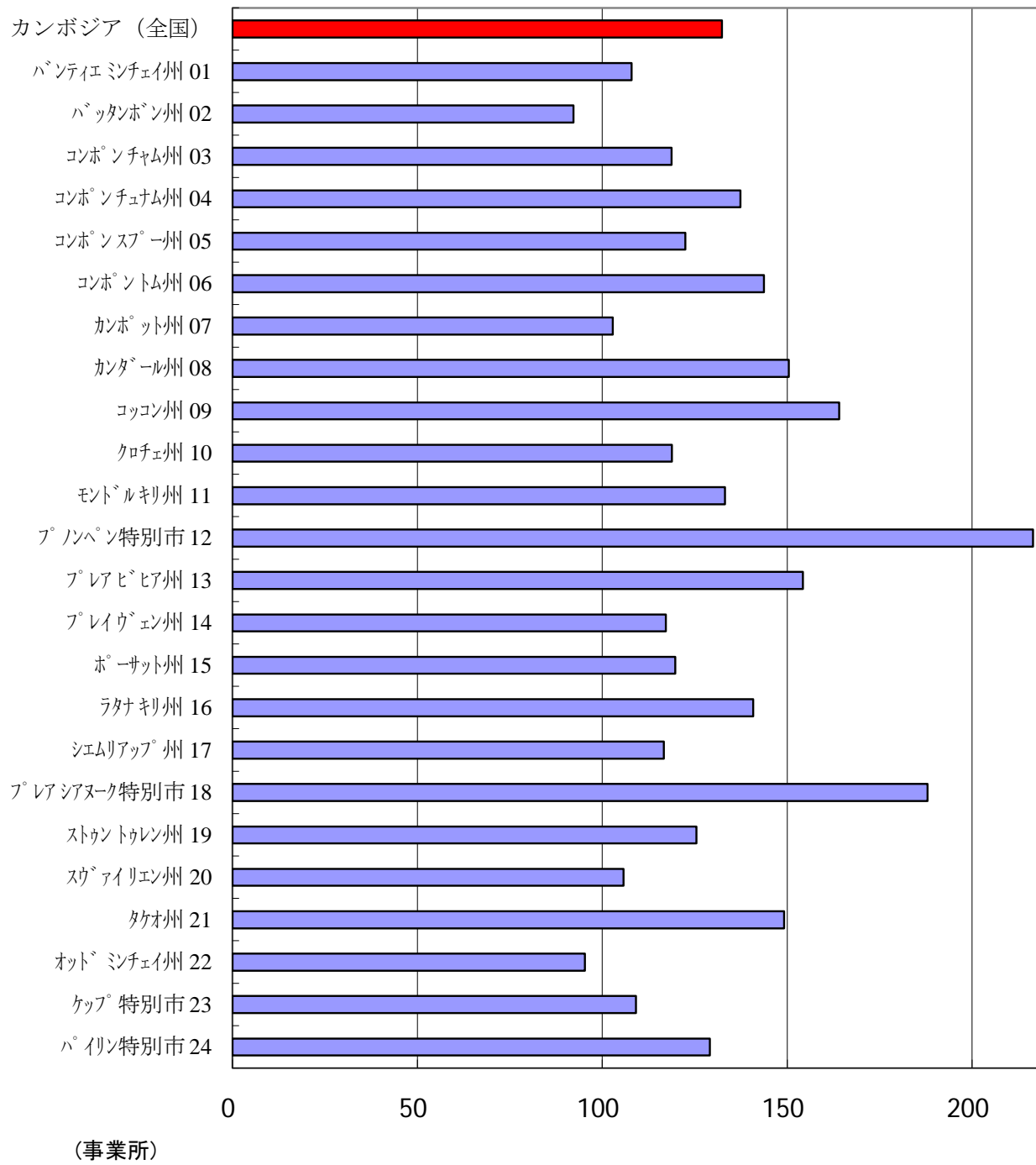
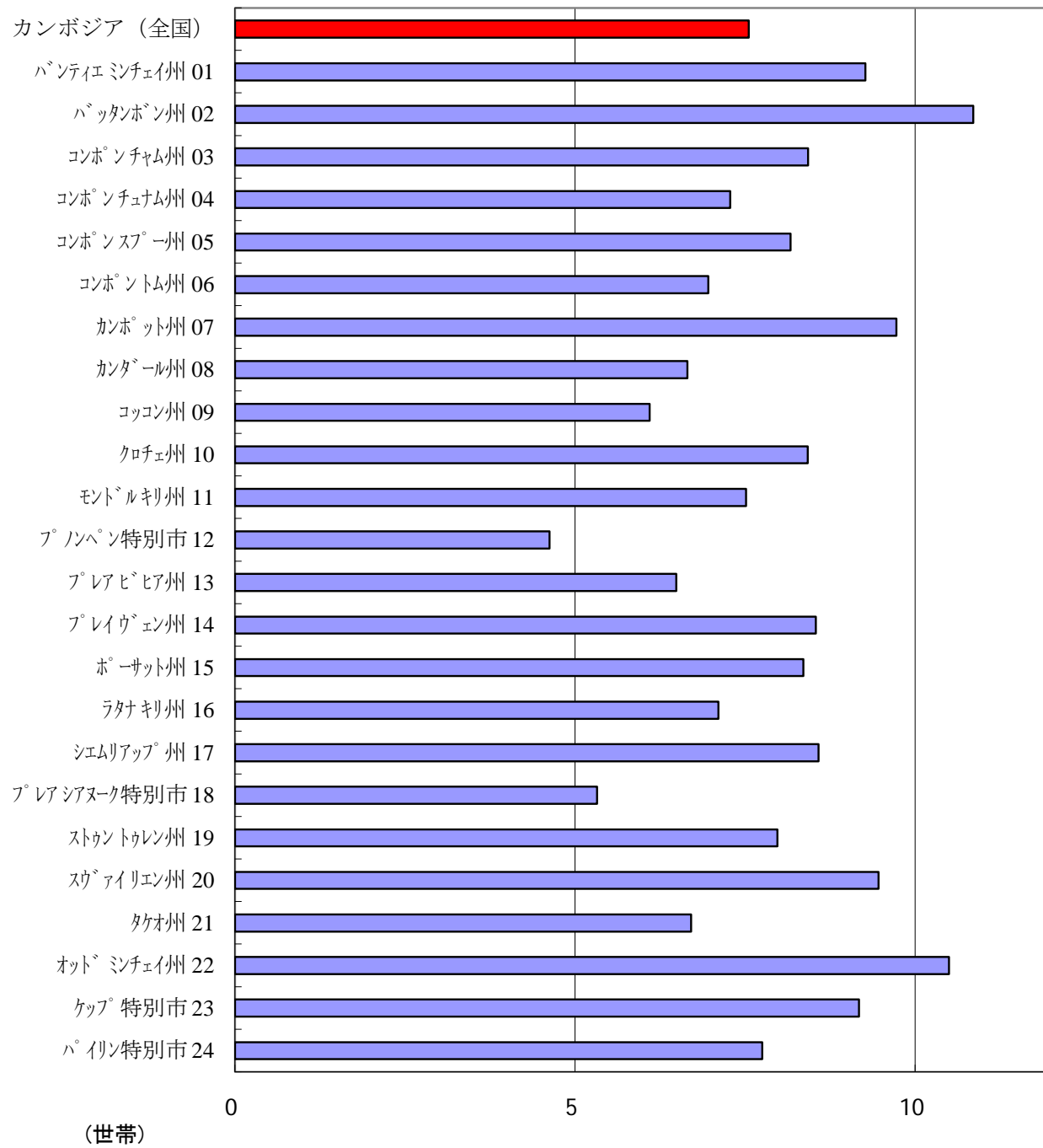
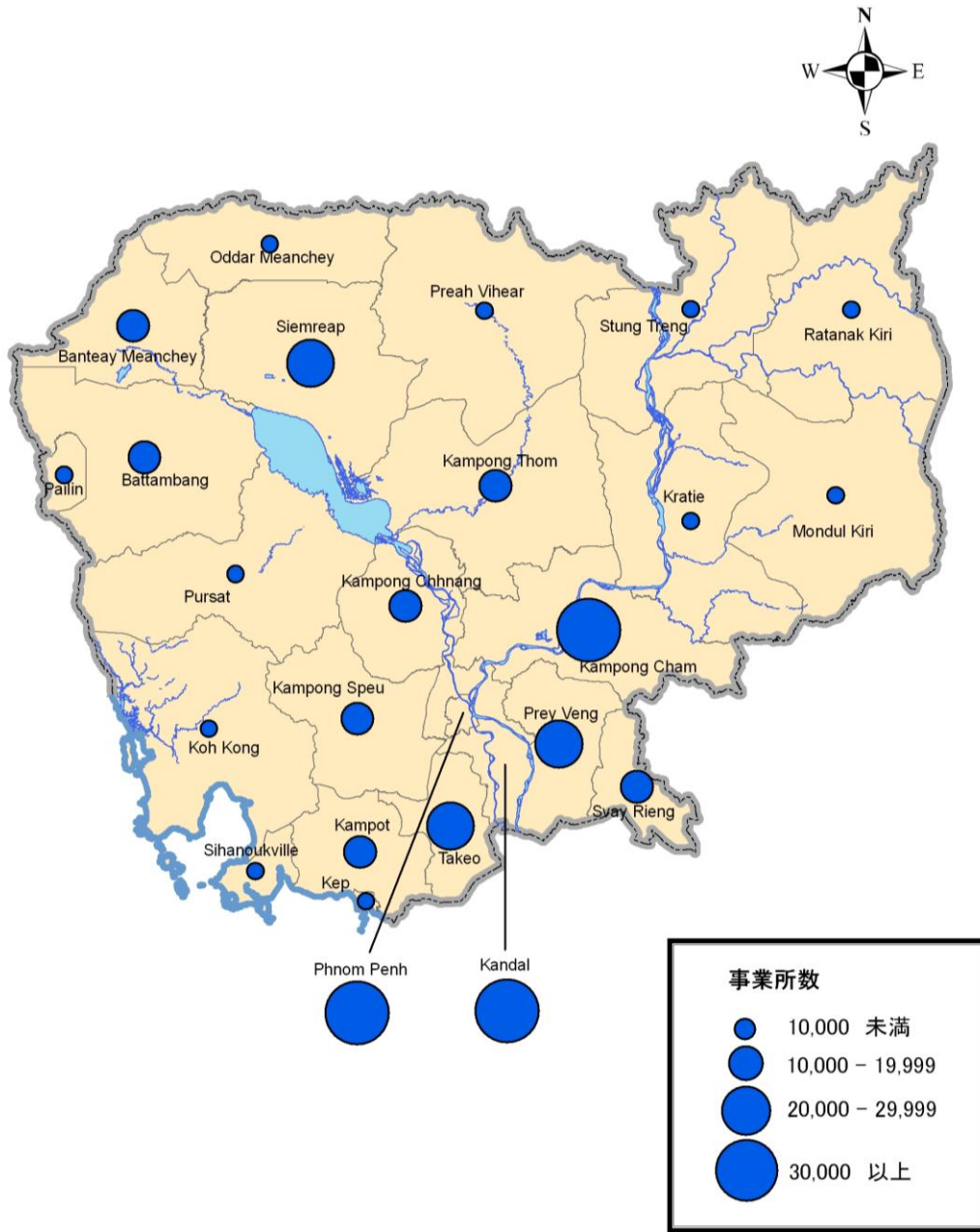


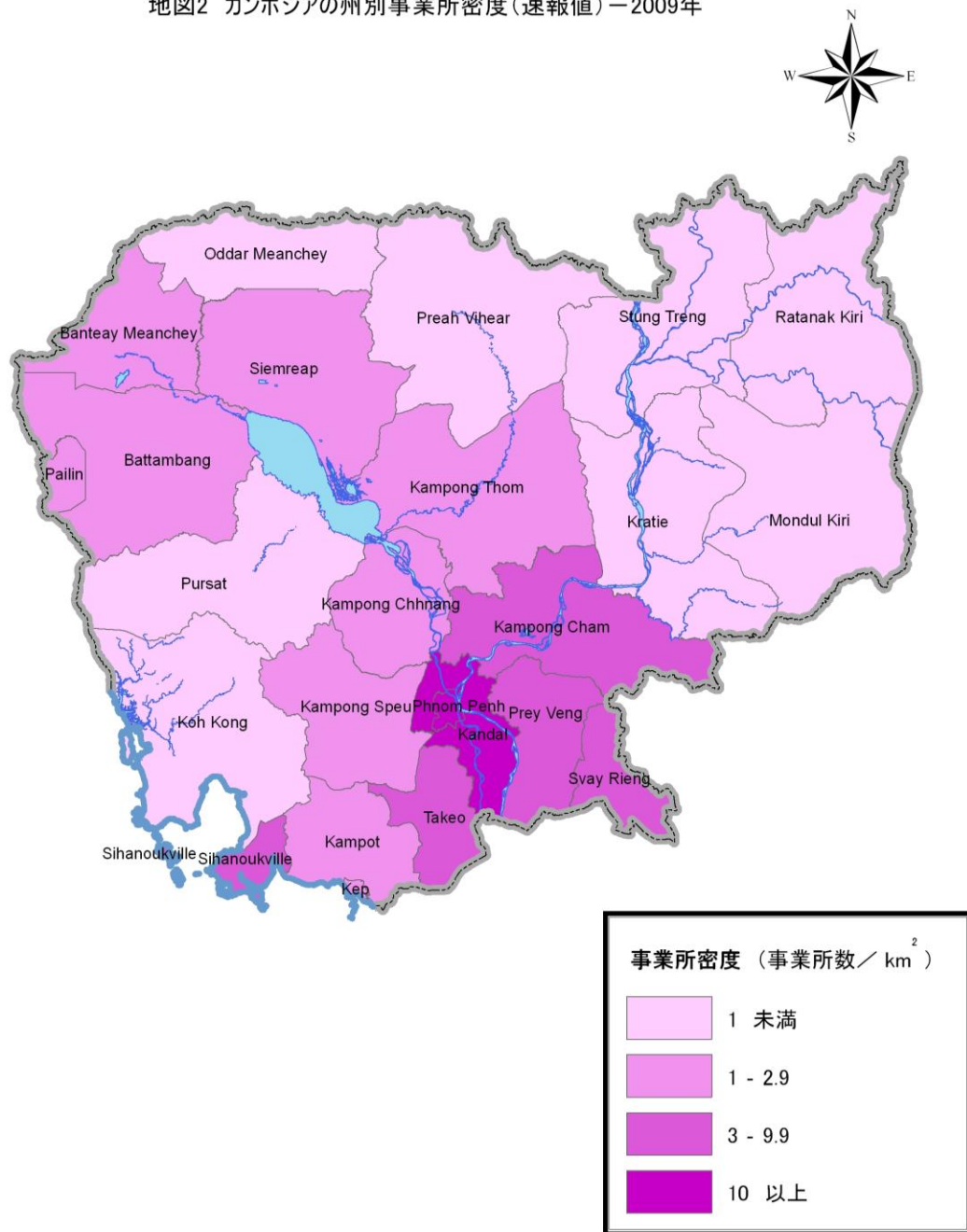
図4-2 カンボジアの州別 1事業所当たりの世帯数（2009年，速報値）



地図1 カンボジアの州別事業所数(速報値)－2009年



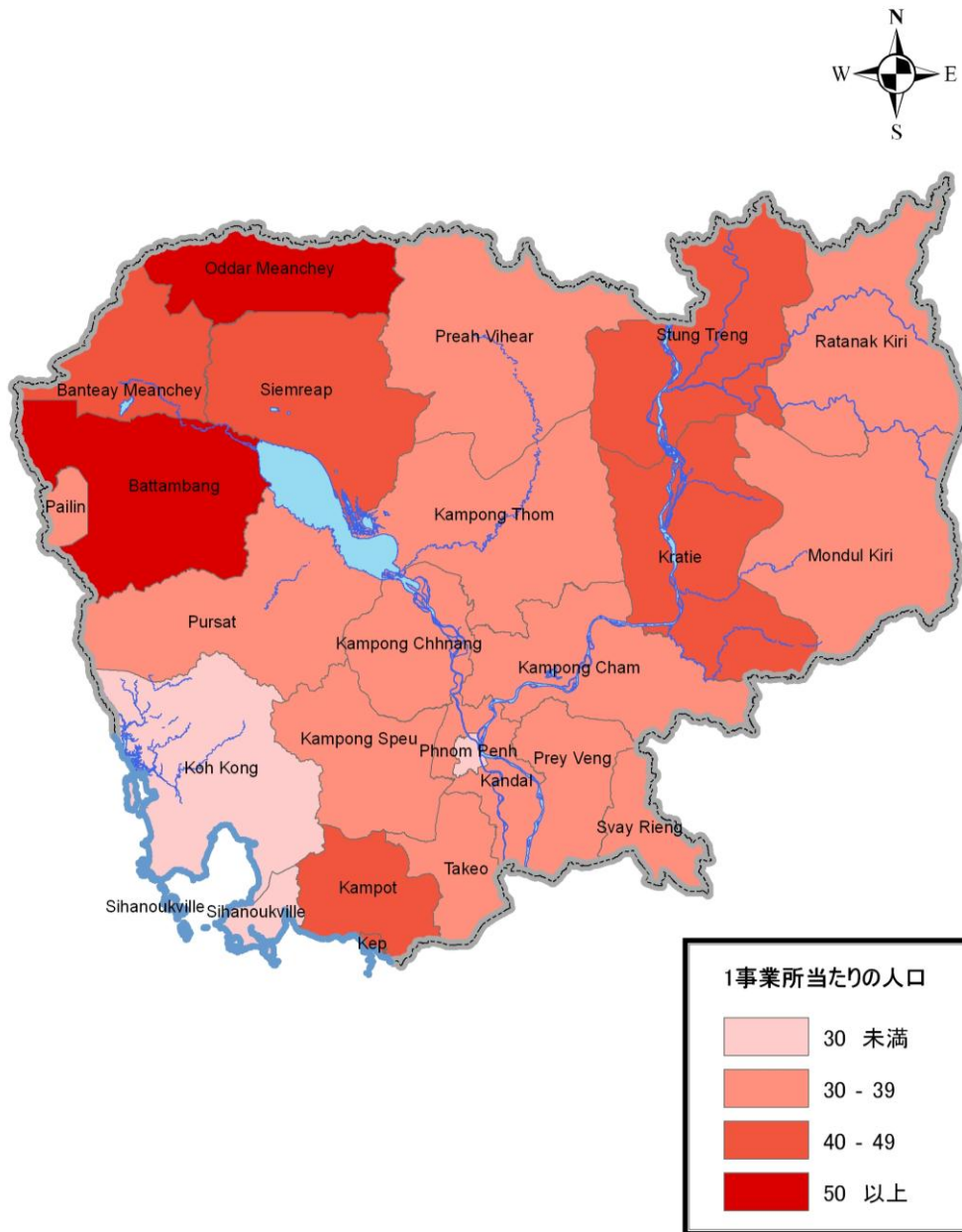
地図2 カンボジアの州別事業所密度(速報値)－2009年



地図3-1 カンボジアの州別1000人当たりの事業所数(速報値)－2009年



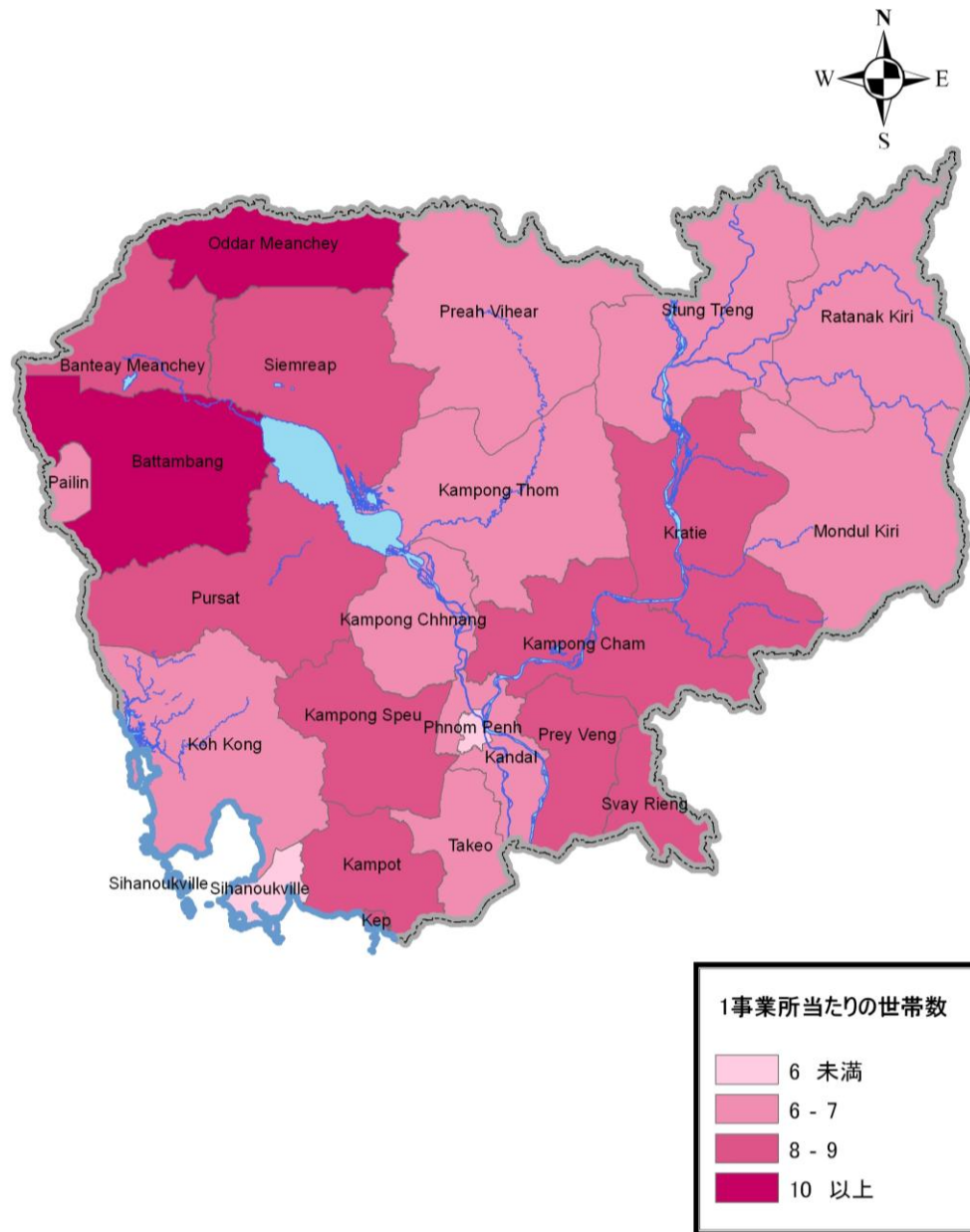
地図3-2 カンボジアの州別1事業所当たりの人口(速報値)－2009年



地図4-1 カンボジアの州別1000世帯当たりの事業所数(速報値)－2009年



地図4-2 カンボジアの州別1事業所当たりの世帯数(速報値)－2009年



Royal Government of Cambodia
Nation-wide Establishment Listing of Cambodia 2009

Summary Sheet for village

[Identification of Village]

	Province	District	Commune	Village
Name				
Code				

[Documents contained in this Plastic Bag, Number of Establishments]

	Filled in by Enumerator	Checked by supervisor	For notes
Number of sheet of Listing Forms			
Number of Establishments			
Village Maps (including photocopy of Census.)			

Enumerator

Name _____

Signature _____

Date _____

Supervisor

Name _____

Signature _____

Date _____

Checking Sheet for Document Management

	Filled in by Supervisor	Checked by P.C.	Checked by NIS Staff
Name			
Signature			
Date			

	Province		District	
Name and Code				

Commune		Village		Filled in by Supervisor		Checked by P.C.	Checked by NIS	Notes
Name	Code	Name	Code	Number of sheet of Forms	Number of Establishments			

Royal Government of Cambodia
Nation-wide Establishment Listing of Cambodia
2009



Page Number.....
Total Number of Pages Used for the Village.....

STRICTLY CONFIDENTIAL

This form is only for statistical purpose and not used for taxation.

As of 9 February 2009

Name	Khet / Krong		Srok / Khand		Khum / Sangkat		Phum
Code							

Line No.	Establishment No.	Name of Establishment and Sex of Representative (If no name, describe name of representative.) (Put commonly known trade name, if any, within the brackets.)	Address of Establishment (Describe name of street and number only)	Registered or not and Ownership of Organization (Legal Status)	Head Office or Branch	Number of Persons Engaged Daily Last Week (Including owner and/or family workers)			Kind of Business Activities (Describe main goods produced/sold, materials processed, or services provided (In case of a trading establishment, describe whether Wholesale or Retail.)	Telephone No.			
						Male	Female	Persons					
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
(1)													
(2)													
(3)													
(4)													
(5)													
(6)													
(7)													
(8)													
(9)													
(10)													

* KEY TO CODES

Column 4
Sex of representative
1. Male
2. Female

Column 6
Registered to MOC or not
1. Registered
2. Not registered

Ownership of Organization (Column 7)
1. Individual Proprietorship
2. General Partnership
3. Limited Partnership
4. Cooperative
5. Private Limited Company
6. Public Limited Company
7. State-owned
8. Non-governmental Organization
9. Commercial Representative Office of Foreign Company
10. Branch of Foreign Company
11. Subsidiary of Foreign Company
12. Others

Head Office or Branch (Column 8)
1. Single Unit
2. Head Office
3. Branch

Column 9-11
If not specified, fill in the following code on **Column 11**:
A. 1 - 10 persons
B. 11 - 50
C. 51 - 100
D. 101 and over

Name of Enumerator:
Signature / / /
Day / Month / Year
Name of Supervisor:
Signature / / /
Day / Month / Year

For Official Use Only

NIS

